

## “Take Action for Rotary Future” “Reach Out for World Peace” “ロータリーの未来のために行動しよう” “世界の平和のために手を差しのべよう”

### 地区運営方針

- (1) ロータリーの奉仕理念 (ideal of service) が確立された歴史を再認識し、ロータリーの未来への可能性に挑戦しましょう。  
.....⇒[個々ロータリアンの覚醒促進](#)
- (2) 未来を託す青少年奉仕活動の新しいクロスプロモーション事業をローターアクターと共に展開しましょう。  
.....⇒[次世代ロータリーとの積極参加](#)
- (3) 「ロータリーは人を育て向上させる場」の認識を高め、会員基盤の向上を図り、会員増強に繋がしましょう。  
.....⇒[永遠の課題、自己を高めよう！仲間を増やそう！](#)
- (4) 「世界を変える行動人」として、海外との交流を通じて、国際理解と善意を育み世界の平和を希求する。  
ー【ポリオ根絶】は世界平和の道標、ポリオ根絶活動を通じて、クラブの活性化を目指しましょう。  
.....⇒[ポリオ根絶に参加して世界の平和に貢献！](#)
- (5) D.E.I. 「Diversity (多様性)・Equity (公平)・Inclusion (イクルーシヨ)」をクラブ・地区に浸透させましょう。  
新しい参加型奉仕活動を提案し、クラブ会員の積極的参加を促します。ロータリー活動に新たな満足感を得て地域社会にロータリーのストーリーを伝えましょう。そうして、「クラブの活性化」と「ロータリアン・ローターアクターの成長」に繋がる事を体感出来る地区運営を行いましょ。  
.....⇒[DEIを浸透させ、未来に繋がる行動人を目指そう！](#)

### 【最重点項目】 我々はどこでどんなことを行動するのか！何を目指すのか！

- (1) 地区大会を年度前半〔2022年9月9日(金)～10日(土)〕に開催し、ロータリーファミリーが参加出来る新しい形の地区大会を作り上げる。大会スローガンは【ロータリーに夢を！】ロータリアンとロータリアンが共に、「感動」「共感」「刺激」を感じながら、ROTARY FUTURE・ロータリーの未来に夢を与える大会を目指します。  
.....⇒[地区大会でロータリーファミリーと繋がろう！](#)
- (2) DEI・行動計画委員会と戦略計画推進委員会を新設し、地区ビジョンと地区行動計画の策定を目指します。クラブの持続的成長を目指して、DEIを取り入れたクラブビジョン・クラブ行動計画の策定支援を行います。  
.....⇒[魅力あるクラブへの発展・行動計画を考えてみよう！](#)
- (3) クラブ運営支援部門ではクラブを強化することを目的として『ロータリー賞』への理解促進を進め、全クラブ参加を推奨し、その目標達成を支援する。ロータリー情報の宝庫ともいえる My Rotary への登録率アップを図る。元気なクラブ作りを目的とした全てのクラブ活動に対しての【4つのF賞】を創設します。  
.....⇒[奉仕の理念を楽しく競う“4つのF”アワードを楽しもう！](#)

4つのFを感じながら

Fresh 斬新、 Fellowship 連帯感、 Find 出会う、 Fun ワクワクする楽しみ

## [重点項目] チーム嶋村、花咲く舞台、地域社会と一緒に多くの参加を呼びかけよう！

- (1) 広報・公共イメージ部門が主管し、『世界を変える行動人』を体現する世界ポリオデー2580〔2022年10月23日(日)～24日(月)〕とアースデー2580 ぶっく・デ・アース〔2023年4月22日(土)〕を、ロータリーファミリーと一体になって開催します。
- (2) 2022年7月31日(日)と9月25日(日)に『環境保全クリーン活動』を展開します。環境委員会が主管して分区やクラブ単位で、地域の人々と一緒に喜ばれる活動を行います。また12月3日に『環境』をキーワードにした「IMAGINE ROTARY ワークショップ(環境)」を開催します。
- (3) ロータリーの未来への可能性に挑戦するロータリーファミリーのクロスプロモーション事業として2023年3月5日(日)に、(仮称)「Rotary Future フェスタ」を学友フェローズ委員会が主管して開催致します。
- (4) 世界自然遺産沖縄県国頭村「やんばる学びの森」で刺激あるRYLAセミナーを3泊4日で開催します。【2023年2月23日(木)～26日(日)】又、青少年交換プログラムのジャパンツアーにIACメンバーが参加するクロスプロモーション事業を実施します。【2023年3月下旬】
- (5) 職業奉仕部門では、ロータリーの奉仕理念が確立された歴史を再認識します。『奉仕の理念を未来に繋ぐ』—「ロータリーの原点 “決議 23-34” から紐解く」と題する漫画電子ブックを作成し、地区HPにアップします。各クラブが『ロータリー運動の意義』をRC内外に広める為、2023年1月の職業奉仕月間を「ロータリーの奉仕の心を伝える月間」として位置づけ、卓話データを作成します。
- (6) ロータリー米山記念奨学事業に新風を吹き込みます。奨学生がロータリーを学び親睦を深める目的で米山親睦旅行を計画。〔2022年9月3日(土)～4日(日)〕意義深い米山期間修了式を多くの方に見ていただく為にオープン型で開催。〔2023年3月4日(土)〕海外にある米山学友会との交流を多面的に実施します。
- (7) 国際奉仕部門では、国際親善を通して国際理解を高め、人道的支援に繋がる地区補助金活用事業やGGへのトライをするクラブを支援します。台湾の友好地区RID3482を含めた全台湾のクラブとの交流を推進します。2023年3月20日(月)に石垣島で、(仮称)「台湾感謝の夕べ」を開催、地区内で台湾の友好・姉妹クラブのあるクラブとの交流の機会とします。
- (8) 広報委員会で様々なプログラムをインパクトある発信で行い、会員の積極的な参加を後押しします。ガバナー月信は、月信編集委員会が担務し、会長向けの情報提供を目的としてウェブ等で発信します。
- (9) R財団部門の補助金審査方法を再検討しロータリー平和センターへの関わりを強めます。社会奉仕部門では奉仕活動実践の場を体感する目的で、他クラブの奉仕活動参加への道を作ります。地域社会で困っている人たちに手を差し伸べるために、新しいパートナー作りにも取り組み、奉仕の可能性にトライします。
- (10) ポリオ根絶への取り組みとして、2023年1月頃開催予定のインドNID(national immunization days・全国ワクチン接種日)参加ツアーを計画し、国際奉仕実践の機会とします。併せてポリオ根絶の寄付に繋がるロータリーカード(クラブカード)の採用を各クラブに推奨します。
- (11) 分區別のガバナーRA交流会や、IAC例会へのガバナー訪問を実施し、ロータリーファミリーや新しいモデルのクラブを体感、変化を受け入れる機会とします。
- (12) 2023年3月10日、ロータリー希望の風チャリティーコンサートを開催します。

## [強調事項] ー 未来を見据えた新しい研修体系の構築へ

- (1) クラブレベルでのロータリーの研修を強化・充実すると共に「元気なクラブづくり」を推進する「クラブ研修リーダー」の設置を推奨し、クラブビジョン・クラブ行動計画を作ることを支援します。
- (2) ロータリアン自らが成長する機会としてRLI(The Rotary Leadership Institute)の受講を奨励し、参加者の語り合いの場として一泊二日の集中型で開催します。(対象者は幹事及び幹事エレクト) 又、地域リーダーに求められるファシリテーション能力アップを目的に、DL研修を強化、実施します。
- (3) 入会2年以内の新入会員向けに“ハローROTARY”を開催し(2022年10月～12月)ロータリーの基本的研修を行う。また、入会5年未満の会員にロータリーの素晴らしさを感じ、ロータリーが大好きになる研修・TLR(Training to Love Rotary)をそれぞれZoomで開催します。(2023年4月～6月)